

## 『国際安全保障』投稿要領

『国際安全保障』編集委員会

『国際安全保障』は、国際安全保障に関連する分野の学術活動を発展させるための学会誌です。『国際安全保障』に掲載されるのは、主として論文、研究ノート、書評論文、書評などです。特集関連の論文や書評については編集委員会が執筆を依頼することがありますが、なるべく多くの投稿原稿を掲載する方針ですので、以下の要領に従って積極的に投稿下さるようお願いします。

なお、投稿は会員の方に限らせていただきますのでご了承下さい。

1. 原稿の種類と枚数制限は以下の通りです。

①論文、研究ノート、書評論文

16,000～24,000字（400字換算40～60枚。図表・注を含む）

\*学会ホームページに和文・英文のサマリー掲載を希望される方は、和文は400字以内、英文は200語以内の原稿を添付してください。和文のみ、英文のみの掲載も可能です。掲載を希望しない方は提出して頂かなくて結構です。

②書評

3,200～4,800字（400字換算8～12枚）

③英語で書かれた論文

8,000～12,000語

\*図表は、既刊の『国際安全保障』を参考にして、どの程度の文字数（あるいは単語数）に該当するかを判断してください。

2. 原稿は書き下ろしの完成原稿に限ります。他誌への二重投稿は認められません。また、同一の執筆者の論文あるいは研究ノートを1年に2回以上『国際安全保障』に掲載することはできません。但し、依頼による特集論文、書評、批評と応答についてはカウントしません。

3. 原稿は横書きとし、作成にはワードプロセッサを使用してください。手書き原稿は受け付けません。なお、マイクロソフト社の「Word」（拡張子は .doc）、ジャストシステム社の「一太郎」（拡張子は .jtd）以外のソフトウェアを使用される場合は、事前に編集委員会までお知らせ下さい。

4. 原稿作成にあたっては、「『国際安全保障』執筆要領」に従って下さい。原稿が執筆要領から著しく逸脱していると編集委員会が判断する場合、審査の対象となりませんのでご注意ください。

5. 投稿者は、以下のものを内外出版（株）内の国際安全保障学会事務局までお送り下さい。提出された原稿やフロッピー・ディスクは返却いたしませんのでご了承下さい。

①A4サイズの用紙にプリントアウトした原稿1部

②ホームページへの掲載を希望する場合は、A4サイズの用紙にプリントアウトした和文・英文サマリーの原稿1部（和文のみ、英文のみでもよい）

③連絡先など、以下の情報を記載したA4の用紙1枚  
論文のタイトル、文字数（英文の場合は単語数）

投稿年月日

氏名（ふりがな）、所属・職位

住所、電話・FAX番号、電子メール・アドレス（それぞれ1つずつ）

\*基本的に編集委員会からの連絡は電子メールで行いますが、電子メールの記載がない場合はFAXにて、FAXもない場合は郵便にて連絡いたします。

④上の①～③の電子ファイル（電子メールで送付するか、3.5インチのフロッピー・ディスクを原稿と同封）。それぞれ次のようにファイル名を付けてください。

タイトル（種類など、著者名、投稿年月日）.拡張子

- 例：①「先制攻撃」概念の変化と安定性（論文、中野凜子、2003.7.14）.doc  
ロシア語文献にみる冷戦終焉の原因論（研究ノート、石川文雄、2003.2.26）.jtd  
米国における軍事革命（RMA）論争の展開（書評論文、都筑五郎、2005.8.15）.doc  
『21世紀の戦争（アダムス）』（書評、夏木勝、2004.6.22）.jtd  
Ethics of Aerial Bombardment (Article, Thomas Douhet, 2010.12.8).doc  
②「先制攻撃」概念の変化と安定性（サマリー、中野凜子、2003.7.14）.doc  
③「先制攻撃」概念の変化と安定性（著書連絡先、中野凜子、2003.7.14）.doc

送付先：

〒152-0004

東京都目黒区鷹番3-6-1

第一ストアビル

内外出版（株）内

国際安全保障学会事務局

jais@naigai-group.co.jp

\*原稿のみ、あるいは電子ファイルのみの送付は投稿とみなしませんのでご注意ください。

- 論文、研究ノート、書評論文の採否は、編集委員会ならびに委員会外の匿名レフェリー2名の審査をもとに、編集委員会が判断いたします。論文審査中、レフェリー2名に対して原稿は匿名とされますので、内容から筆者が特定できるような記述は避けてください。書評の採否は編集委員会内の書評小委員会が判断いたします。原稿を受領した時点で、編集委員会から投稿者に対してその旨をお知らせします。さらに原稿の採否が決まった時点で、再び編集委員会から投稿者にご連絡いたします。通常、原稿の受領から採否が決まるまで3カ月程度かかります。採用された原稿の掲載時期は、採用通知に記載いたします。
- 著者校正は原則として初校、再校の2回のみとさせていただきます。校正は印刷上の誤り、不備の訂正のみにとどめてください。校正段階において著しい加筆や訂正があったと編集委員会が判断する場合には、掲載を中止させていただくことがあります。
- 『国際安全保障』に掲載された論文等の著作権は国際安全保障学会に帰属します。著者が『国際安全保障』に掲載された文章の全部または一部を他の媒体に転載する場合には、事前に会長宛に文書で申し出てください。
- 掲載された論文、研究ノート、書評論文には掲載号1部と抜き刷り40部を進呈いたします。追加の抜き刷りを希望される方は、印刷に先立ってお知らせいただければ実費で作成させていただきます。